|  |
| --- |
| 平野送水場除鉄・除マンガン設備設置工事総合評価一般競争入札様式集（Word版） |

令和７年３月

鈴鹿市上下水道局

様式第1号-1

**現地見学会参加申込書**

令和　７年　月　日

（宛先）鈴鹿市上下水道事業管理者

平野送水場除鉄・除マンガン設備設置工事入札説明書に規定される現地見学会に参加したく、申し込みます。

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名 |  |
| 住所 |  |
| 担当者名 |  |
| 電話番号 |  |
| FAX番号 |  |
| E-mailｱﾄﾞﾚｽ |  |
| 参加者１ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者２ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者３ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者４ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者５ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| ※1.複数の企業で参加する場合には、「部署名及び役職」欄に企業名から記述すること。※2.記入欄が不足する場合は、必要に応じ、記入欄を追加すること。※3.過度な人数とならないようにすること。 |

【希望日時】 （※午前又は午後に○をつけること）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 希望日時1 | 令和　7年　　月　　　日 | （　午　前　・　午　後　） |
| 希望日時2 | 令和　7年　　月　　　日 | （　午　前　・　午　後　） |
| 希望日時3 | 令和　7年　　月　　　日 | （　午　前　・　午　後　） |

様式第1号-2

**現地調査及び書類閲覧申込書**

令和　７年　月　日

（宛先）鈴鹿市上下水道事業管理者

平野送水場除鉄・除マンガン設備設置工事入札説明書に規定される現地調査及び書類閲覧に参加したく、申し込みます。

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名 |  |
| 住所 |  |
| 担当者名 |  |
| 電話番号 |  |
| FAX番号 |  |
| E-mailｱﾄﾞﾚｽ |  |
| 参加者１ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者２ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者３ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者４ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者５ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| ※1.複数の企業で参加する場合には、「部署名及び役職」欄に企業名から記述すること。※2.記入欄が不足する場合は、必要に応じ、記入欄を追加すること。※3.過度な人数とならないようにすること。 |

【希望日時】 （※午前又は午後に○をつけること）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 希望日時1 | 令和　7年　　月　　　日 | （　午　前　・　午　後　） |
| 希望日時2 | 令和　7年　　月　　　日 | （　午　前　・　午　後　） |
| 希望日時3 | 令和　7年　　月　　　日 | （　午　前　・　午　後　） |

様式第2号

**入札説明書等に関する質問書**

平野送水場除鉄・除マンガン設備設置工事総合評価一般競争入札　様式集（Excel版）　　様式第2号に記入すること。

記入上の留意点

※1 質問は、本様式１行につき１問とし、簡潔にまとめて記載すること。

※2 質問数に応じて行数を増やし、「Ｎｏ」の欄に通し番号を記入すること。

※3 項目の数字入力は半角を使用すること。

※4 1～5まで1つのエクセルファイルで作成し、シートを分けること。

様式第3号

**参加表明書**

令和　７年　　月　　日

（宛先）鈴鹿市上下水道事業管理者

|  |  |
| --- | --- |
| 共同企業体の名称 |  |
| 構成員（代表者）　　所在地 |  |
| 商号又は名称 |  |
| 代表者名 |  | 印 |

下記工事の総合評価一般競争入札に参加するため、指定の書類を添えて申請します。

なお、入札説明書等に定められた参加資格のすべてを満たすとともに、本申込み及び添付資料の内容について、事実と相違ないことを誓約します。

また、この書類を提出した日以後に参加資格要件のいずれかを満たさなくなった場合は、速やかに届け出ます。

記

１　事業者選定方法 総合評価一般競争入札方式

２　公告年月日 令和7年3月25日

３　工事名 平野送水場除鉄・除マンガン設備設置工事

４　工事場所 三重県鈴鹿市平野町字千田屋敷211番地の1

５　連絡先

|  |  |
| --- | --- |
| 商号又は名称 |  |
| 所属 |  |
| 氏名 |  |
| 電話 |  |
| FAX |  |
| E-mail |  |

様式第4号-1

参加資格審査申請書（共同企業体）

　　　　令和　７年　　月　　日

（宛先）鈴鹿市上下水道事業管理者

　下記工事の総合評価一般競争入札に参加するため、共同企業体を結成したので、参加資格の認定を受けたく、添付書類を添えて申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 工　事　名 | 平野送水場除鉄・除マンガン設備設置工事　　　　 |
|  |
| 共同企業体の名称 | 共同企業体　　　　  |
|  |
| 構成員(代表者) |  |
| 郵便番号住所又は所在地 | 〒　　　― |
| 商号又は名称及び代表者名 |  |
| 電話番号 | （　　 ）　　 ― | ＦＡＸ | （　　 ）　　 ― |
| 構成員 |
| 郵便番号住所又は所在地 | 〒　　　― |
| 商号又は名称及び代表者名 |  |
| 構成員 |
| 郵便番号住所又は所在地 | 〒　　　― |
| 商号又は名称及び代表者名 |  |

様式第4号-2

令和　７年　　月　　日

使　　 用　　 印　　 鑑　　 届

　建設工事共同企業体の名称

　共同企業体構成員（代表者）

　　所　在　地

　　名　　　称

　　代　表　者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
|  | （角　印） |  | （丸　印） |

共同企業体構成員

　　所　在　地

　　名　　　称

　　代　表　者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
|  | （角　印） |  | （丸　印） |

　　所　在　地

　　名　　　称

　　代　表　者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
|  | （角　印） |  | （丸　印） |

様式第5号

参加資格審査申請添付書類一覧表

１　添付書類

|  |
| --- |
| **構成員について必要な書類** |
| □ | 印鑑証明書（本実施要領書の配布開始日以降に交付されたもの。） |
| □ | 使用印鑑届（実印に代わる印鑑を契約等に使用する場合。様式は任意。） |
| □ | 納税証明書（消費税及び地方消費税、法人税、法人市民税）の写し（直近1か年分） |
| □ | 会社概要（最新のもの） |
| □ | 法人登記簿謄本（本実施要領書の配布開始日以降に交付されたもの。） |
| □ | 貸借対照表及び損益計算書の写し（直近3か年分） |

※　添付書類名をチェックしてください。

|  |
| --- |
| **構成員（代表者）** |
| □□ | 鈴鹿市入札参加資格者名簿に「水道施設」で登録があることを証明する書類。建設業法（昭和24年法律第100号）第3条第1項の規定による水道施設工事業につき特定建設業の許可を受けていることを証明する書類。 |
| □□□ | 参加表明書受付最終日時点で有効な最新の経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書（建設業法第27条の29第1項の請求により国土交通大臣又は都道府県知事から通知された総合評定値通知書をいう。）の水道施設工事の総合評定値(P)が1,000点以上であることを証明する書類。平成16年4月1日から令和7年3月31日までに稼働した、水道施設における計画浄水量2,000㎥/日以上の鉄及びマンガンを除去することを目的とした圧力式ろ過装置を設置した新設又は更新工事において、建設業法の規定による水道施設工事又は機械器具設置工事の元請受注実績を有すること。ＪＶ構成員としての実績は、出資比率が20％以上の場合のものであることを証明する書類。建設業法における水道施設工事業に係る監理技術者資格証の交付を受けた者を、専任で配置できることを証明する書類（監理技術者資格の免状の写し等）。 |
| □□ | 建設業法第19条の2に規定する現場代理人を配置できることを証明する書類。監理技術者及び現場代理人は、参加資格確認基準日時点で３か月以上継続して直接的かつ恒常的な雇用関係にあることを証明する書類。 |

※　添付書類名をチェックしてください。

|  |
| --- |
| **代表企業以外の構成企業** |
| □□ | 鈴鹿市入札参加資格者名簿に「水道施設」で登録がある市内本店業者であることを証明する書類。鈴鹿市建設業者格付要綱（平成6年告示第71号）に基づく令和6年度「土木一式」Ａ1等級に格付けされている鈴鹿市内に本店を有する者であることを証明する書類。 |
| □□ | 水道施設工事の主任技術者の資格を有する者を専任で配置できることを証明する書類。主任技術者は、参加資格確認基準日時点で３か月以上継続して直接的かつ恒常的な雇用関係にあることを証明する書類。 |

※　添付書類名をチェックしてください。

|  |
| --- |
| **その他** |
| □ | 構成メンバー、出資割合等を記載した共同企業体協定書 |
|  |  |

※　添付書類名をチェックしてください。

様式第6号-1

**「入札説明書　第４ ３ (１) オ」に規定する**

**監理技術者の資格及び施工実績**

|  |  |
| --- | --- |
| 共同企業体の名称　 |  |
| 運営を行う者の　商号又は名称　 |  |

|  |
| --- |
| **監理技術者** |
| 監理技術者の氏名 |  |
| 監理技術者資格証の有無（水道施設工事業） | 有　　・　　無 |
| 施工実績を有していれば以下を記載 |
| 施工実績 | 施設名称 |  |
| 発注機関名 |  |
| 施設所在地 |  |
| 処理能力 | ・計画浄水量　：　　　　m3/日 |
| 工事種類（いずれかに○） | 新設工事　・　更新工事 |
| 施工期間 | 平成・令和　　年　　月　　日から平成・令和　　年　　月　　日まで |
| 発注形態 | 総合評価　・　プロポ　・　価格競争　・　随契　・　その他（　　） |

※　施工実績は1工事のみを記載してください。

※　法令による資格については、当該資格等を証する書類を添付してください。

※　上記の実績を有していることが確認できる書類（契約書の写し又はコリンズの登録内容確認書の写し等）を添付してください。

様式第6号-2

**「入札説明書　第４ ３ (２) ウ」に規定する**

**主任技術者の資格**

|  |  |
| --- | --- |
| 共同企業体の名称　　 |  |
| 運営を行う者の商号又は名称 |  |

|  |
| --- |
| **主任技術者** |
| 主任技術者の氏名 |  |
| 監理技術者資格証の有無（水道施設工事業） | 有　　・　　無 |

※　法令による資格については、当該資格等を証する書類を添付してください。

様式第7号

**辞退届**

令和　７年　　月　　日

（宛先）鈴鹿市上下水道事業管理者

|  |  |
| --- | --- |
| 共同企業体の名称 |  |
| 構成員（代表者）　　所在地 |  |
| 商号又は名称 |  |
| 代表者名 |  | 印 |

令和7年3月25日付けで公表された、平野送水場除鉄・除マンガン設備設置工事総合評価一般競争入札の参加について辞退します。

記

１　事業者選定方法　　総合評価一般競争入札方式

２　公告年月日　　　　令和7年3月25日

３　工事名　　　　　　平野送水場除鉄・除マンガン設備設置工事

４　工事場所　　　　　三重県鈴鹿市平野町字千田屋敷211番地の1

５　連絡先

|  |  |
| --- | --- |
| 商号又は名称 |  |
| 所属 |  |
| 氏名 |  |
| 電話 |  |
| FAX |  |
| E-mail |  |

６　理由

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

様式第8号

**提案書類提出届**

令和　７年　　月　　日

（宛先）鈴鹿市上下水道事業管理者

|  |  |
| --- | --- |
| 共同企業体の名称 |  |
| 構成員（代表者）　　所在地 |  |
| 商号又は名称 |  |
| 代表者名 |  | 印 |

令和7年3月25日付けで公表された、平野送水場除鉄・除マンガン設備設置工事入札説明書等に基づき、下記のとおり書類を提出します。

記

（提出書類名及び部数を記載すること。）

様式9号

|  |
| --- |
| 技術提案書 |

令和　7年　　月　　日

グループ名　　　正本のみ記載すること。

※提案に係るすべての書類のページ右下に、上下水道局から送付された参加資格審査結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。

技術提案書等の作成要領

※１　作成にあたっての一般注意事項

　　ア　各様式の全部又は一部に記載漏れがあり適正な評価ができない場合は、当該項目の技術評価を「Ｅ評価」とする。

　　イ　注意事項に特に定めが無い場合でも提案する項目がある場合は、具体的な数値を記載し、根拠資料を別途添付すること。

　　ウ　記載する内容は、「提案に含める内容」のみに限定する必要はない。

　　エ　提出書類作成時に、施設等の写真、イメージ図、画像等をインターネット等から引用する場合は、参加者の責任において使用することとし、引用元を明示すること。

※２　作成にあたっての特記注意事項

技術提案書及び資料は、以下のとおり作成すること。（様式第9号-●）

ア　「別表１　技術提案書の提案項目及び評価項目」の番号〇-〇（具体的に提案及び提出を求める内容）ごとに作成すること。

イ　「別表１　技術提案書の提案項目及び評価項目」の次の評価項目は、技術提案書としての提出は不要とし、「３項　設計業務体制について」から作成すること。

　　　１項　同種工事の施工実績

　　　２項　施工体制について

　　ウ　「別表１　技術提案書の提案項目及び評価項目」の次の評価項目は、３案以上検討した上で、総合的に最適な案を提案すること。（比較検討書を添付すること。様式自由）

４項　配置計画に関する技術提案

４-２　機器配置及び設備基礎の計画について

４-２-1　機器配置計画が、３案以上提案され、効率性、実現性、経済性、耐震

性、維持管理性等に関して比較検討した上で、最適案を提案しているか

について

４-２-２　最適案の配置計画に対して、設備基礎計画が３案以上提案され、実現

性、経済性、耐震性、浸水対策等に関して比較検討した上で、最適案を　提案しているかについて

（設備基礎計画の経済性は、土木工事として設備基礎に要する金額を提示するこ

と。）

　　エ　各評価項目に取り組むべき課題があれば、その課題と解決策を記載すること。

　オ　提案内容を説明する際に、補足資料（図面、準拠基準、根拠資料等）を使用する場合は、資料を添付すること。

なお、添付資料には番号をつけること。例「技術提案書添付資料〇」

６項　除鉄・除マンガン設備に関する技術提案について記載する場合

記入例

　様式第9号-6

|  |
| --- |
| ６-１　除鉄・除マンガン設備の基本仕様について |
| ６-１-１　機器の処理能力の確認方法（資料）について　機器の処理能力は、・・・。（技術提案書添付資料〇による） |

様式第9号-6

|  |
| --- |
| ６-２　除鉄・除マンガン設備の構造及び機能について |
| ６-２-１　機器内部の流入管の有無や位置（閉塞する恐れ）について　機器内部の流入管は、・・・。（技術提案書添付資料〇による）６-２-２　機器の逆洗工程におけるろ過材流出の有無について　機器の逆洗工程におけるろ過材の流出は、・・・。 |

様式第9号-6

|  |
| --- |
| ６-３　除鉄・除マンガン設備の維持管理性について |
| ６-３-１　主要機器（除鉄・除マンガン設備、排水処理設備）の年次点検時に仮設足場が必要であるかについて　主要機器の年次点検時に仮設足場は、・・・。６-３-２　計測機器（流量計）の年次点検時に仮設足場が必要であるかについて　計測機器の年次点検時に仮設足場は、・・・。 |

様式第9号-●【左記「●」に項番号を記入すること。】

|  |
| --- |
| 【この欄に別表１の具体的に提案及び提出を求める内容を記載すること。】 |
| 【この欄に各評価項目に対する提案内容を記載すること。】 |

様式第10号

|  |
| --- |
| 技　　 術 　　提 　　案 　　書添付資料 |

令和　7年　　月　　日

グループ名　　　正本のみ記載すること。

※提案に係るすべての書類のページ右下に、上下水道局から送付された参加資格審査結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。

様式第11号

**要求水準確認書**

平野送水場除鉄・除マンガン設備設置工事総合評価一般競争入札　様式集（Excel版）　　様式第11号に記載すること。

記入上の留意点

※1 提案仕様には、次の内容を記載すること。

　　ア　要求水準書の記載どおりの提案であること。

　　イ　要求水準書の記載と異なる提案であること。その提案仕様。

ウ　要求水準書に仕様が明記されていない項目であって、提案を求めている項目に対すること。

※2 提案理由には、次の内容を記載すること。

ア　要求水準書の記載と異なる提案をした場合、要求水準と同等以上であること。そのメリットについて。

　イ　要求水準書に仕様が明記されていない項目であって、提案を求めている項目に対しての理由。

※3 要求水準書の記載どおりの提案である場合は、「要求水準書どおり」と記載するこ

と。

※4 仕様を変更する場合は、要求水準を赤文字で記載し、取り消し線を引き、変更した

提案仕様及び提案理由を記載すること。行の高さは調整すること。

※5 記入が困難な項目（図表、見出しの項目、指示事項等）については、添付資料を添

付すること。

※6 添付資料は、資料番号を記入すること。例「要求水準確認書添付資料　〇」

※7 要求水準書に記載のない追加の提案をする場合は、最終行以降に追記すること。

※8 エクセル様式に、最終行以降以外に行を追加しないこと。

様式第12号

|  |
| --- |
| 要 　求 　水 　準 　確 　認 　書添付資料 |

令和　7年　　月　　日

グループ名　　　正本のみ記載すること。

※提案に係るすべての書類のページ右下に、上下水道局から送付された参加資格審査結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。

様式第13号

**維持管理計画見積書**

平野送水場除鉄・除マンガン設備設置工事総合評価一般競争入札　様式集（Excel版）　　様式第13号に記載すること。

記入上の留意点

※1 各設備を構成する主要な機器及びその部品を列挙し、それぞれについて標準耐用年数を記入すること。

※2 機器または部品のうち、維持補修を要するものについてはその実施頻度を記入すること。

※3 必要に応じ枠を増やして記入すること。

※4 浄水処理に直接必要な機器等のみ計上すること（例：応急給水設備は計上不要）。

第３号様式（第１０条関係）

その１（工事関係用）

入札書

　　　　年　　月　　日

（宛先）鈴鹿市上下水道事業管理者

住所又は所在地

入札者

氏名又は商号及び

代表者氏名　　　　　　　　　　　　印

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 入札金額（円） | 十 | 億 | 千 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 一 |
| 工事（委託）番号 | 　　　　年度（　　　　）第　　　　　号 |
| 工事（委託）名 |  |
| 工事（履行）場所 | 鈴鹿市 |
| 入札保証金 | 免除 |

鈴鹿市契約規則（昭和４１年鈴鹿市規則第１８号）及び鈴鹿市建設工事執行規則（昭和４１年鈴鹿市規則第１９号）の規定を遵守した上で上記金額で請け負いたいので、入札します。

備考

１　この入札書は１件ごとに作成し、インク又はボールペンで記入し、数字はアラビア数字を用いること。

２　訂正したときは、必ず訂正印を押すこと。ただし、入札金額の訂正は、認めない。

様式第15号

**明細書**

**（設計・建設工事に係る対価）**

平野送水場除鉄・除マンガン設備設置工事総合評価一般競争入札　様式集（Excel版）　　様式第15号に記入すること。

なお、明細書は、電子データに含まない。

記入上の留意点

※1　 各項目に対する工種工事費、経費も区分し、必要に応じて記入欄を設けて記載すること。

※2 網掛け部（黄色）に、該当する金額を記入すること。提案内容により、適宜費目を訂正・追加の上記述すること。

※3 消費税及び地方消費税相当額を除く金額を記載すること。

なお、物価上昇分は、考慮しないこと。

様式第16号

|  |
| --- |
| 提案書概要版 |

令和　7年　　月　　日

グループ名　　　正本のみ記載すること。

※提案に係るすべての書類のページ右下に、上下水道局から送付された参加資格審査結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。